

地方協議会 活動特集!

今回の「NETWORK」は、印刷労連の地方組織である 11 地方協議会における各種活動内容についてご報告します。地方協議会の役割の一つとして、各地域において構成組織(単組)では規模や財政などの環境が整っておらず、単独での開催が難しい研修会やレクリエーション活動などを、地方協議会で実施する事によりメリットを享受できるよう取り組んでおります。是非、各地方協議会の活動を参考に、それぞれの地方協議会で役立てていただくようお願いいたします。

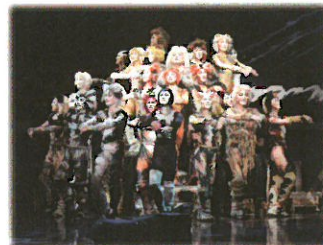
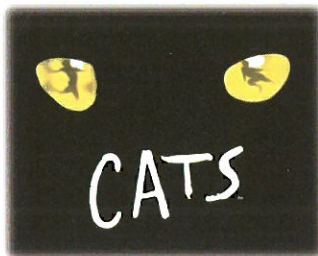
中央執行委員長代行 田倉正司

①北海道地方協議会

- 開催日: 2015 年 12 月 5 日 (土)
- 活動名: 「劇団四季『CATS』観劇ツアー」

北海道地協イベントとしての「劇団四季『CATS』観劇ツアー」を紹介させていただきます。各構成組織、厳密な抽選の結果! 25 名の組合員及びそのご家族が参加致しました。

2011 年に札幌にオープンした劇団四季専用劇場では、今まで多くの演目を行ってきましたが、一番の人気ロングランの『CATS』は、大人から子供まで大いに楽しんで頂きました。舞台上で得た感動を通じ、北海道構成組織間の「絆」を深めました。



撮影: 荒井健

②宮城地方協議会

- 開催日: 2016 年 6 月 25 日 (土)
- 活動名: こども記者の印刷博物館見学会と青年交流会

開催趣旨:
 「被災地支援・次世代への印刷文化継承・青年委員の感性を高める」

石巻市には東日本大震災で被災した子ども達が情報発信している「石巻日日こども新聞」があります。今回は、石巻市の小学生を中心としたこども記者を印刷博物館に招待し、展示物の見学や印刷体験を通じて新聞記事を作るお手伝いをしました。

こども記者との交流を通じて、青年委員のコミュニケーション訓練や、おもいやりの心を醸成する機会としました。

(文京区 印刷博物館にて)



③関東北部地方協議会

- 開催日: 2016 年 5 月 7 日 (土)
- 活動名: 女性参画推進イベント「アロマキャンドル体験レッスン」

関東北部は女性参画推進プロジェクトチームを発足し 2 年目を迎えました。構成組織間の交流の場をつくり、組合活動に対する理解促進と情報交換による連携強化を図るためにイベントを開催し、17 名の女性が参加しました。ドライフラワーを詰め込み、思い思いのアロマキャンドルを楽しみながら作りました。

イベントの中では男女平等参画推進の取り組み報告も行い情報を共有しました。意見交換会でも交流をとり、良いイベントになりました。



④ 関東南部地方協議会

- 開催日：2016年5月21日（土）
□活動名：組織交流会「屋形船DEもんじゃ焼き」

関東南部は構成組織間の交流ならびにコミュニケーションの醸成を目的に、構成組織組合員とご家族を対象にした組織交流会を開催しました。参加した70名が屋形船に乗り込み、もんじゃ焼きを楽しみながら隅田川をめぐるしました。

スカイツリー周遊コースでしたが、船内の盛り上がりにより、周りの景色を見ている人は殆どいないようでした（笑）。後半はビンゴゲームを行い、ご家族で楽しむことができました。

今回は古林紙工労組の若手メンバーも初の参加となり、組織交流会を通じた情報共有の場となりました。



⑤ 長野地方協議会

- 活動名：一年間の活動について

長野地協の拡大幹事会は年2回で10月と2月に開催しました。10月は1年間の総括・次年度の活動計画を決定しました。2月は春季生活闘争の方針を決定し、春闘勝利に向けた団結会交流会も開催しました。定例の幹事会については、毎月開催を原則とし、当面する課題についての対応を決定します。研修会として毎年全労済制度改定の周知徹底および共済推進にむけての研修を実施しております。

（第87回長野中央メーデーと春闘拡大幹事会の模様）



⑥ 石川地方協議会

- 開催日：2016年5月28日（土）
□活動名：越前和紙の里 紙漉き体験
& 今庄そば道場 そば打ち体験ツアー

石川地協では青年委員が主体となって、「紙漉き体験及びそば打ち体験」を実施しました。組合員とご家族合わせて54名が参加されました。紙漉き体験では、原料に「楮」を使用し、ネリを使う「流し漉き」の技法を応用して作成し押し花や染料などを用い、各々がオリジナルの和紙（色紙）を完成させました。

そば打ち体験では、石臼でひいた純正のそば粉と天然の山芋を合わせ、湧き水で打つ本格そば打ちを体験しました。自分で打ったそばのおいしさは、絶品でした！



⑦ 愛知地方協議会

- 開催日：2016年6月25日（土）
□活動名：ホテルランチビュッフェ&名古屋ボストン美術館

愛知地協では交流行事を青年委員会で企画運営しています。組合行事の実績が少ない組織も多いため、経験値アップの意味も込め、メインの担当者は毎年交代しています。

今回は名鉄局労組が担当。食にこだわった企画となりました。5構成組織より41名が参加。個室でランチということもあり職場の仲間や家族、また組織間での親睦を深めることが出来ました。ついでに芸術センスも向上しました（笑）。



⑧京滋地方協議会

□開催日：2016年6月18日（土）

□活動名：京友禅染体験教室

京滋地協は京都の二条城そばにある丸益西村屋さんにて、青年委員会主催による「京友禅染体験教室」を開催しました。新規加盟されたナイツ工業労組からも参加頂き、40名を超える参加者となりました。

友禅染めの歴史などを交えて手順を教えて頂いた後、各々好きな型紙を選んで友禅染めにチャレンジしました。

夢中で作業を楽しんで頂き、1時間半があっという間に過ぎました。その後の懇親会でも単組の枠を越えた交流ができました。



⑨大阪地方協議会

□開催日：2016年5月21日（土）

□活動名：大阪・京滋地協合同「季節のケーキ作り体験」

大阪地協では「ホームメイドクッキング梅田校（大阪市北区）」にて、52名の参加者のもと季節のケーキ作り体験を開催しました。

まずは、スポンジ作りから始まり、ホイップクリームや季節の果物をきれいにトッピングしてオリジナルなケーキに仕上げていきました。スポンジや果物の余ったもので作った試食用のカップケーキを美味しい紅茶といただきました。

今回は、京滋地協との合同開催により、多くの構成組織間との家族を通じての交流の場となりました。



⑩福岡地方協議会

□開催日：2016年5月29日（日）

□活動名：のこのこボール& BBQ IN 能古島

福岡地協は毎年実施している組織交流会において、福岡市西区にある能古島へ船で出向くイベントを企画し、約40名の方々に参加いただきました。

家族単位で、「のこのこボール」（ゲートボールに使用するクラブやボールを使用）を計画しておりましたが、当日降雨のため室内で絵付け体験にて、各自オリジナルのお皿を作成しました。

お昼からは、BBQを実施し家族間や組織間での更なる交流を深めることができました。



⑪熊本地方協議会

□日 時：2016年5月28日（土）

□活動名：青年イベント ボウリング&バイキングランチ

熊本地協の青年イベントは当初5/22にバブルサッカーを計画していましたが、熊本震災の影響で中止となった為、急遽、日程変更と代替イベントの開催となりました。

ボウリングはチーム戦の平均スコアにて表彰しました。後段でバイキングランチを行い交流しました。参加者の中には被災された方も含まれていましたが、次回も参加したいとの声や、ボランティア活動を実施したいとの声もいただき、今後へつながる活動が生まれました。



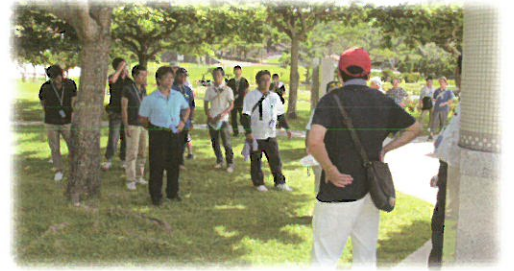
連合「平和行動 in 沖縄」参加報告 (副中央執行委員長：大窪新二)

6月23日(木) 沖縄慰霊の日に合わせて、印刷労連は3日間の日程で連合「平和行動 in 沖縄」へ、引率含む11名で参加しました。

梅雨が明けた晴天の中、慰霊の日当日は連合沖縄主催の平和集会へ参加。連合沖縄大城会長は歓迎の挨拶の中で「先月発生した凶悪な事件に対し、政府は、ぜひ等身大でこの事件を見ていただき、今現在でも続いている沖縄の犯罪への対応を図っていただきたい。また米軍・軍属に対し、日本は毅然たる態度を示し、基地問題も含めた課題に取り組んでいただきたい」と述べられました。

24日(金)は、連合沖縄が主催する「ピースフィールドワーク」に参加し、沖縄南部戦跡を巡りながら、当時の戦場跡やそこで苦しんだ状況を展示した資料館などを視察しました。そこで沖縄戦線の悲惨さや過酷さを参加者全員で共有しました。ピースフィールドワーク終了後、印刷労連はデモ行進にも参加し、基地問題や沖縄内で発生した事件などをシュプレヒコールで訴え、那覇市内にある国際通りを練り歩きました。

「平和行動 in 沖縄」は連合平和4行動のスタートであり、後に続く広島長崎・根室に向けても、印刷労連として共に行動していく予定ですので、ぜひご参加ください。



熊本地震特別救援カンパ 集約報告

連合より要請がありました「熊本特別救援カンパ金」は、皆様の多大なる協力のもと、下記通りに集約し、連合を通じて熊本県へ送金いたしました。

この紙面をお借りして感謝申し上げます。

集約結果

■第1次集約	2016年5月26日	479,876円
■第2次集約	2016年6月24日	1,740,652円
	合計	2,220,528円

アジア連帯委員会 (CSA)

「第33次救援衣類を送る運動」にご協力ください

印刷労連が加盟するアジア連帯委員会 (CSA) の国際貢献の取り組みとして、ラオスとタイに救援衣類を送る運動を実施しており、今度で33次の取り組みになります。ご協力のほど、よろしく申し上げます。(詳細は別途通達ご参照ください)



編集後記

「ポケモンGO」が話題です。都内でも思いもよらぬ所に立ち止まる親子をよく見かけます。もはや社会現象。さてこのゲームがもたらした功罪について。歩きスマホの危険性など「罪」については多くのメディアで警告されており割愛。ここでは「功」について。「ひきこもりさん」が、いよいよ外に出せざるを得ないようです。ポケモンをつかまえて、自らが現地に足を運び始めるでしょう。考えてみればこの「自ら足を運んで現地に行くこと」。これは私たちが労働運動の基本ではないでしょうか。私たちの活動フィールドはあくまで現場です。パソコンのキーボードだけでは解決できません。多くの課題という「モンスター」は現場(職場)にいます。油断するといついついパソコンの前。やはり基本は「現場」です。今も編集中心ですが、これが終わったら現場に入ろうと思えます。時には呼ばれてなくても現場を訪ねようと思えます。表立たない「サイレントマジョリティ」たる「声なき声」を聴くために。

教育・広報委員会
高橋 康

連合  印刷労連
労働相談ダイヤル
03-5442-0191



左記QRコードから、是非、印刷労連のHPもご覧ください。
ID: pimw (半角英数)
PASS: 1989 (半角英数)